

## 遠隔開閉器

## R-M/R-S/R-S35

## 工事店様用

## 施工説明書

- この度は、遠隔開閉器をお求めいただき、まことにありがとうございます。この施工説明書をよくお読みいただき正しく施工して下さい。
- 本製品は、屋外に設置された水抜栓等を屋内で遠隔操作する器具です。
- 取扱説明書に貴店名を明記の上、お客様にお渡し下さい。

施工説明書の記載内容および製品の仕様は、品質改良のため予告なしに変更する場合があります。

## 安全上のご注意

ここに示した警告および注意は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、内容をよく理解して正しく施工して下さい。

## ■安全表示について

危害、損害の程度を警告・注意に分けて表示しています。

<b>⚠ 警告</b>	人が死亡する、または重傷を負う恐れがあることを示します。
<b>⚠ 注意</b>	火傷やけがを負う恐れや物的損害が発生する恐れがあることを示します。

## ☒記号の種類と意味

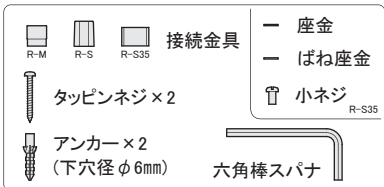
<b>⊘</b>	してはいけないこと。(行為の禁止)
<b>⚠</b>	注意すること。(注意の喚起)
<b>❗</b>	必ず行うこと。(行為の強制・指示)

## ⚠ 注意

- 器具を分解しないで下さい。作動不良の原因になります。
  - 落下等による衝撃を与えないで下さい。器具の破損や作動不良の原因になります。
  - ⊘ 火気や熱源を近づけないで下さい。部品の劣化や変形により、作動不良の原因になります。
  - 器具の上に重量物を乗せないで下さい。器具の破損や作動不良の原因になります。
  - ベンジン・シンナー・トルエン等の有機溶剤入りの洗剤は使用しないで下さい。塗装が剥がれたり、印刷が消えたり、部品が溶ける恐れがあります。
- 
- 作業時は保護具を使用して下さい。けがをする恐れがあります。
  - 器具を水抜栓の真上に設置して下さい。器具と水抜栓が大ききずれしていると、作動不良の原因になります。
  - ❗ 器具と水抜栓を確実に接続して下さい。作動不良や漏水の原因になります。
  - ハンドルが確実に回せる空間を確保して下さい。ハンドルが回せないとき確実に水抜栓の操作ができません。
  - 仕様の範囲内でお使い下さい。範囲外での使用は、器具の破損や作動不良の原因になります。

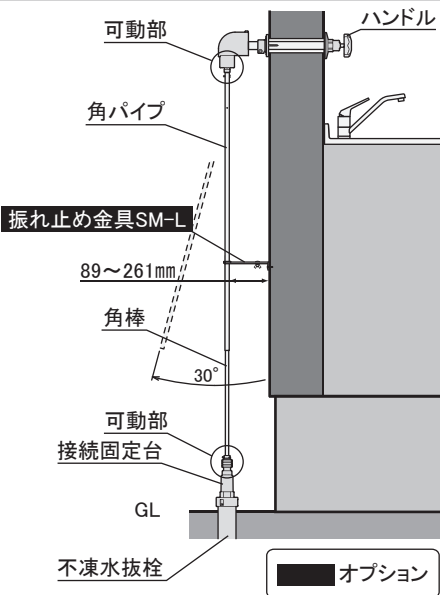
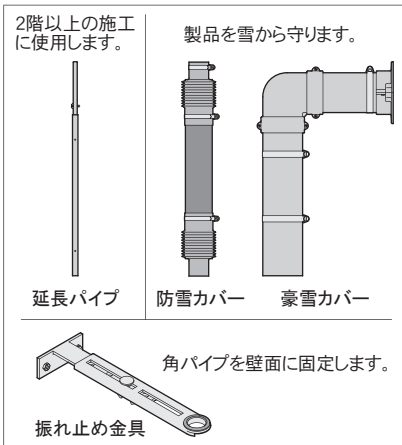
# R-M施工例と各部名称

## ■セット内容



※取り付け前に、各部品が揃っていることを確認して下さい。

## ■オプション



## ■仕様

適用 水抜栓機種	R-M	MT-IIシリーズ13~30mm
	R-S	水抜栓全般13~25mm
	R-S35	BH/BH-S30~50mm

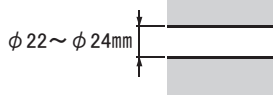
## 施工方法

### 1. 施工前に...

製品を取り付ける壁に、パイプを通すφ22~φ24mmの穴をあけて下さい。(振れ角30°以内)

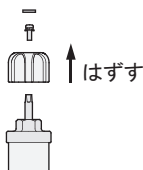
❶ 水抜栓の延長線上に施工できる穴をあける

### ■穴あけ寸法

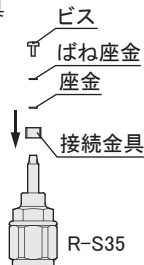
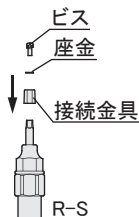
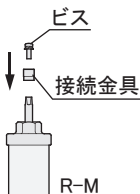


### 2. 接続金具の取り付け

①水抜栓を“水抜”方向に止まるまで回してから、ハンドルをはずして下さい。

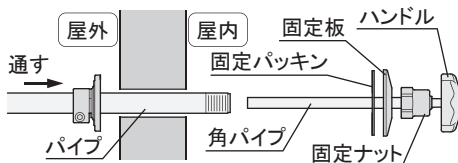


②ハンドルをはずしたビスを使って接続金具を取り付けます。

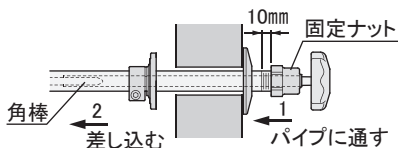


### 3. 壁への取り付け

- ①製品から固定バックシン・固定板・固定ナット・ハンドル・角パイプをはずし、パイプを屋外から壁の穴に通して下さい。

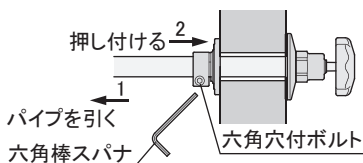


- ②屋内から角パイプをパイプの中に通し、角棒に差し込みます。固定バックシン・固定板をパイプの外に通して固定ナットを取り付けて下さい。



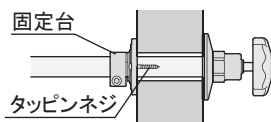
① 増し締めのためにパイプのネジ部分を約10mm残す

- ③屋外からパイプをいっぱい引っ張り、固定台を壁に押し付け、六角穴付ボルトを六角棒スパナで締め付けて下さい。

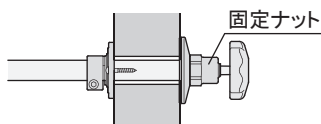


- ④屋外から固定台を壁へタッピンネジで2ヶ所固定して下さい。  
※タッピンネジが効かない場合はアンカーをお使い下さい。

アンカー仕様  
適用母材:コンクリート・ALC・ブロック・石材  
下穴:径φ6mm・深さ40mm

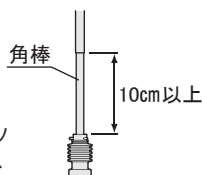


- ⑤屋内から固定ナットをモンキー等の工具でしっかり締め付けて下さい。



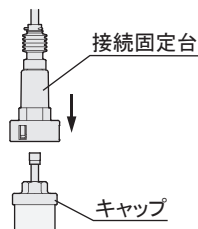
### 4. 水抜栓との接続

- ① 点検・修理のため、角棒を10cm以上露出させる (足りない場合は角パイプを切断する)



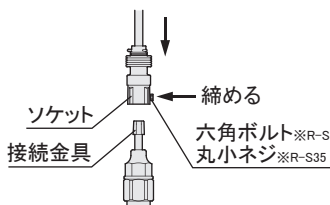
#### ■R-M

角棒を角パイプに差し込み、接続固定台を水抜栓のキャップに押し込みます。



#### ■R-S/R-S35

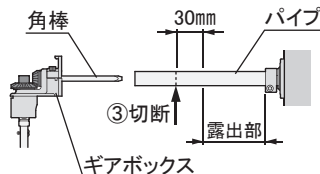
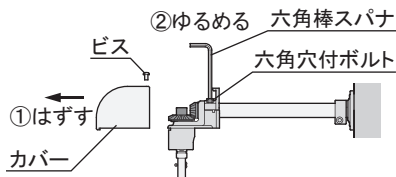
角棒を角パイプに差し込み、ソケットを接続金具に押し込み、六角ボルトまたは丸小ネジを締め、固定します。



## 5. 屋外の露出を短くしたいとき

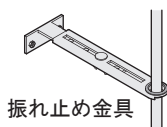
- ①ビスをはずし、カバーを取り外します。
- ②六角棒スパナで六角穴付ボルトを少しゆるめます。
- ③パイプから角棒を引き出してパイプを切断します。

❗ ギアボックスに入る分を30mm確保する



## 6. 振れ止め金具の取り付け

角パイプを振れ止め金具で壁に固定して下さい。



## 作動確認

ハンドルを操作して、接続した水抜栓が作動し、水が抜ける(排水する)ことを確認して下さい。

## 操作方法

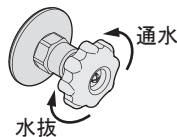
### ■水抜操作(凍結防止)

- ①ハンドルを”水抜”方向(右回り)に止まるまで回します。
- ②水栓金具(蛇口等)を開けます。(水が抜けます)
- ③水抜きが終わったら水栓金具を閉めます。

### ■通水操作

ハンドルを”通水”方向(左回り)に止まるまで回します。(通水状態になります)

※水栓金具(蛇口等)を操作してお使い下さい。



## お問い合わせ先

■お問い合わせのときには最寄の支店・営業所まで次のことをご知らせ下さい。

- ・製品名
- ・詳しい状況、内容
- ・その他、お気づきになられたこと
- ・施工日
- ・氏名、住所、電話番号

# 株式会社 外村製作所

支店・営業所/札幌・青森・秋田・盛岡・山形・仙台・福島・北関東・新潟・長野・甲府  
ホームページアドレス <https://www.takemura-ss.com>

お客様ご相談窓口

フリーダイヤル

イーナフター

0120-107210

月～金 AM9:00～12:00 PM1:00～5:00